21年度人事行政の運営等の状況をお知らせします

市では、個人ではできない公共の福祉を充足する仕事を行っています。ごみ処理、下水道、道路、公園、健康管理、福祉、子どもの育成や生涯学習など、どもも市民生活に密接に結びついたものです。それらの担い手である630人余りの市職員は、それぞれの職場で市民福祉の向上を願い、住み良いまちづくりを目指しています。

市では、これからも事務改善や事務事業の見直しを行い、さらに効率的な人事行政運営に努めていく考えです。今後とも、なお一層ご理解をお願いします。

詳しくは職員課給与福利担当☎470・7716へ。

1　職員の任免および職員数に関する状況

（1）採用、退職等（21年度）

	21年4月1日現在	21年4月2日～22年4月1日		22年4月1日現在
		採用等	退職等	
職員数	761人	30人	156人	635人

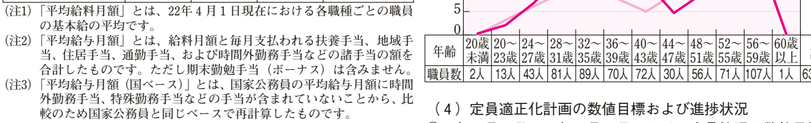
（注1）職員数は、一般職（教育長を含む）に属する職員数です。

（2）部門別職員数の状況と主な増減理由　（各年4月1日現在）

区分		職員数 21年度	職員数 22年度	対前年増減数	主な増減理由
普通会計部門 一般行政部門	議会	7人	7人	0人	
	総務	109人	108人	△1人	定額給付金担当、消防事務委託担当廃止による減
	税務	48人	47人	△1人	職員の再任用化による減
	民生	227人	222人	△5人	市立保育園の段階的な民営化による減
	衛生	56人	55人	△1人	欠員不補充による減
	労働	0人	0人	0人	
	農水	4人	4人	0人	
	商工	3人	3人	0人	
	土木	49人	51人	2人	業務増による増
	小計	503人	497人	△6人	（参考：人口1万人当たり職員数43.31人）
	教育	97人	93人	△4人	公民館への指定管理者制度導入による減
	消防	115人	0人	△115人	東京消防庁への消防事務委託による減
	小計	715人	590人	△125人	（参考：人口1万人当たり職員数51.41人）
公営企業等会計部門	下水道	6人	6人	0人	
	その他	40人	39人	△1人	欠員不補充による減
	小計	46人	45人	△1人	
合計		761人［985］	635人［867］	△126人［△118］	（参考：人口1万人当たり職員数55.34人）

（注1）職員数は、一般職（教育長を含む）に属する職員数です。
（注2）［　］内は、条例定数の合計とその増減人員数です。

（3）年齢別職員構成の状況　（22年4月1日現在）



年齢	20歳未満	20～23歳	24～27歳	28～31歳	32～35歳	36～39歳	40～43歳	44～47歳	48～51歳	52～55歳	56～60歳	60歳以上	計
職員数	2人	13人	43人	81人	89人	70人	72人	30人	56人	71人	107人	1人	635人

（4）定員適正化計画の数値目標および進捗状況

①17年4月1日～22年4月1日における定員管理の数値目標

17年4月1日職員数	22年4月1日職員数	純減数	純減率
840人	733人	107人	12.7%

（参考）第3期東久留米市定員適正化計画における定員管理の数値目標

計画期間 始期	計画期間 終期	数値目標
18年4月1日	22年4月1日	107人の純減

②17年4月1日～22年4月1日における定員管理の進捗状況（実績）

17年4月1日職員数	22年4月1日職員数	純減数	純減率
840人	634人	206人	24.5%

（注1）職員数は一般職に属する職員のうち、教育長を除いた人数です。
（注2）純減数（実績）の206人には、東京消防庁への消防事務委託による消防職員99人の減を含みます。

一般会計歳入・歳出予算執行の状況

歳入	22年9月末 予算現額	22年9月末 収入済額	22年9月末 収入率	21年9月末 収入済額	21年9月末 収入率
市税	160億2,654万9千円	77億1,185万4千円	48.12%	81億5,043万6千円	49.42%
地方消費税交付金	10億4,900万円	6億791万1千円	57.95%	6億5,101万5千円	56.56%
地方交付税	27億8,663万6千円	18億8,273万6千円	67.56%	15億4,851万5千円	69.58%
国庫支出金	56億6,525万7千円	26億7,348万円	47.19%	33億1,975万3千円	58.27%
都支出金	58億642万7千円	13億8,490万9千円	23.85%	13億4,234万円	25.12%
繰入金	7億6,187万2千円	0円	0.00%	0円	0.00%
繰越金	12億8,219万9千円	12億8,220万円	100.00%	8億6,402万8千円	100.00%
市債	26億3,180万円	0円	0.00%	0円	0.00%
その他	32億6,379万7千円	8億1,371万4千円	24.93%	8億233万円	37.73%
歳入合計	392億7,353万7千円	163億5,680万4千円	41.65%	166億7,841万6千円	44.52%

歳出	22年9月末 予算現額	22年9月末 支出済額	22年9月末 執行率	21年9月末 支出済額	21年9月末 執行率
総務費	47億1,475万9千円	14億9,948万9千円	31.80%	33億7,802万4千円	53.75%
民生費	173億1,788万7千円	73億6,694万円	42.54%	69億3,762万5千円	46.49%
衛生費	31億1,813万9千円	13億5,415万2千円	43.43%	14億271万3千円	44.82%
土木費	41億4,768万2千円	10億9,374万1千円	26.37%	11億2,332万5千円	33.76%
教育費	43億7,576万円	13億7,687万円	31.47%	13億9,747万1千円	36.42%
公債費	33億1,351万3千円	16億2,560万3千円	49.06%	15億6,208万3千円	49.57%
その他	22億8,579万7千円	10億3,629万1千円	45.34%	10億3,724万9千円	36.92%
歳出合計	392億7,353万7千円	153億5,308万6千円	39.09%	168億3,849万円	44.95%

特別会計歳入・歳出予算執行の状況

区分	22年9月末 予算現額	22年9月末 執行額（上段：収入済額）（下段：支出済額）	22年9月末 執行率	21年9月末 執行額（上段：収入済額）（下段：支出済額）	21年9月末 執行率
国民健康保険特別会計	116億7,338万5千円	51億1,084万2千円	43.78%	47億7,681万4千円	38.83%
		48億1,559万1千円	41.25%	49億7,749万9千円	40.47%
後期高齢者医療特別会計	18億5,520万3千円	7億8,932万2千円	42.55%	8億6,455万6千円	50.67%
		6億2,064万4千円	33.45%	5億5,335万4千円	32.43%
老人保健特別会計	3,144万7千円	1,195万円	38.00%	1億1,534万8千円	64.20%
		59万6千円	1.90%	705万3千円	3.93%
介護保険特別会計	57億3,498万6千円	21億8,855万4千円	38.16%	24億102万7千円	40.78%
		23億7,019万9千円	41.33%	21億7,976万4千円	37.02%
下水道事業特別会計	32億2,914万7千円	12億5,672万3千円	38.92%	12億5,252万4千円	42.15%
		10億1,773万1千円	31.52%	10億9,936万1千円	36.99%

市有財産の状況（現在高）

市有財産は、市が所有する不動産や動産などです。

区分	22年9月末	21年9月末
土地（公園や施設の敷地など）	57万7,218.35㎡	57万8,047.66㎡
建物（学校や保育園など）	20万6,878.17㎡	20万4,546.12㎡
工作物（防火貯水槽など）	141カ所	141カ所
物権（地上権）	5,547.53㎡	5,547.53㎡
出資による権利（出資金や出えん金）	2,266万3千円	2,266万3千円
物品（自動車や地域防災無線など）	686点	743点
債権（施設借上敷金など）	5,374万8千円	5,374万8千円

基金の状況（現在高）

基金は、家計の「貯金」に当たるものです。多額の資金が必要になる場合に備えて積み立てています。

区分		22年9月末	21年9月末
一般会計		21億3,592万1千円	25億6,254万5千円
内訳	財政調整基金	6億4,874万4千円	10億5,221万6千円
	減債基金	1,031万7千円	31万6千円
	その他特定目的基金	14億1,336万円	14億4,651万3千円
	定額運用基金	6,350万円	6,350万円
特別会計		9億7,701万6千円	11億4,951万4千円
合計		31億1,293万7千円	37億1,205万9千円

22年度上半期（4月～9月）

市の財政状況

市民の皆さんに市の財政状況を知っていただくため、市では年2回、財政状況を公表しています。今回は、22年度上半期（4月～9月）の予算の収入・支出の状況、財産の状況などについてお知らせします。詳しくは財政課☎470・7706へ。

今年度上半期は、通年予算成立後、一般会計の補正を2回、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、老人保健特別会計および介護保険特別会計の補正をそれぞれ1回行いました。

一般会計では子ども手当の創設や、東京消防庁への事務委託が開始され、9月末現在の執行率（歳出）は39・09％です。厳しい財政状況を踏まえ、引き続き計画的、効率的な予算管理に努めていきます。

表中の金額は、1000円未満を四捨五入しています。

市債の状況（残高）

市債は、道路、公園、小中学校、下水道などの公共施設の整備のために、国や都などから借り入れて調達した資金です。

区分	22年9月末	21年9月末
一般会計	250億3,872万6千円	253億1,532万6千円
国民健康保険特別会計	1億5,000万円	0円
下水道事業特別会計	170億1,617万8千円	177億2,969万4千円
合計	422億490万4千円	430億4,502万円

市民負担等の状況（人口1人当たり）

区分	22年9月末	21年9月末
歳入（収入済額）	14万2千円	14万5千円
うち市税収入済額	6万7千円	7万1千円
歳出（支出済額）	13万3千円	14万7千円
市債残高	36万7千円	37万5千円

※21年9月30日現在の人口：114,848人
※22年9月30日現在の人口：115,013人

特別職の報酬などの状況　（22年4月1日現在）

区分		給料月額等
給料	市長	960,000円
報酬	副市長	840,000円
	議長	550,000円
	副議長	510,000円
	議員	480,000円
期末手当	市長・副市長	（21年度支給割合）4.15月分
	議長・副議長・議員	（21年度支給割合）4.5月分

退職手当	（算定方式）	（1期の手当額）	（支給時期）
市長	96万円×在職年数×400/100	1,536万円	任期終了時
副市長	84万円×在職年数×300/100	1,008万円	任期終了時
備考	「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額および支給率に基づき、1期（4年＝48月）勤めた場合における退職手当の見込額です。		

4　職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

（1）一般職員の勤務時間の状況および年次有給休暇の取得状況

	1週間の正規の勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間	休息時間
職員の勤務時間	38時間45分	8時半	17時15分	12時～13時	無し

	内容	平均取得日数（21年度）
年次有給休暇	1年に20日を限度として付与 1年で消化できない場合には翌年度に限り繰り越せます	13.7日

（2）育児休業の取得状況（21年度）

育児休業を取得した職員数と取得期間　（単位：人）

取得者数	育児休業取得期間 6カ月以下	6カ月超え1年以下	1年超え1年6カ月以下	1年6カ月超え2年以下	2年超え2年6カ月以下	2年6カ月超え	合計
	1	7	3	0	2	0	13

（3）介護休暇の取得状況（21年度）

介護休暇を取得した職員数と取得期間　（単位：人）

取得者数	介護休暇取得期間 1カ月以下	1カ月超え2カ月以下	2カ月超え3カ月以下	3カ月超え4カ月以下	4カ月超え5カ月以下	5カ月超え	合計
	0	0	0	0	0	0	0

5　職員の分限及び懲戒処分の状況

区分	内容	21年度の状況
分限	分限処分とは、勤務実績が良くない場合、心身の故障のため業務の遂行に支障がある場合や長期の休養を要する場合など、公務能率を維持するために問題が生じた際、任命権者の権限で降任、免職、休職、降給させることができるものです。	休職　50件 いずれも心身の故障による
懲戒	懲戒処分とは、法律または条例、規則に違反した場合、職務上の職務に違反しまたは職務を怠った場合、全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合、免職、停職、減給、戒告となるものです。	停職　0件 減給　1件 戒告　1件

6　職員の服務の状況

（1）服務に関する基本原則

地方公務員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、且つ、職務の遂行に当っては、全力を挙げて職務に専念しなければならない服務上の義務があります。（地方公務員法第30条）服務上の義務についてはほかに、次のような規定が定められています。

①法令及び上司の職務上の命令に従う義務　⑤政治的行為の制限
②信用失墜行為の禁止　⑥争議行為等の禁止
③秘密を守る義務　⑦営利企業等の従事制限
④職務に専念する義務

（2）職員の服務規律の確保

21年度においては、次に掲げる通知などにより、職員の服務規律の確保に努めました。

日付	内容
21年12月8日	職員の服務規律の確保について
21年12月24日	年末年始における綱紀の保持について

7　職員の研修および勤務成績の評定の状況（21年度）

（1）職員の研修の状況

区分	内容	件数	延べ人数
独自研修	年度ごとに作成する研修計画により開催する市役所独自の研修（新任職員研修、接遇研修など）	31件	449人
派遣研修	職員研修所において開催される研修（新任研修、現任研修など）	79件	233人

（2）勤務成績の評定の状況

部長職以下の職員を対象に年1回実施しています。

8　職員の福祉および利益の保護の状況

区分	実施主体	内容
共済制度	東京都市町村職員共済組合	短期給付、長期給付などに関する事業を行っています。民間事業者に例えると、社会保険、厚生年金などに該当します。また、再任用短時間勤務職員は、共済制度ではなく社会保険、厚生年金などに加入しています。
公務災害補償	地方公務員災害補償基金	公務員が公務上受けた労働災害を、公務災害といい、地方公務員災害補償法に基づく補償を受けます（21年度認定件数7件）。

9　勤務条件に関する措置の要求の状況

21年度は該当ありません。

10　不利益処分に関する不服申立ての状況

21年度　0件

11　苦情処理の状況

21年度　0件

（7）一般行政職の級別職員数の状況　（22年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
6級	参事の職務で部長およびこれに相当する職務	11人	3.3%
5級	副参事の職務で課長およびこれに相当する職務	32人	9.5%
4級	主事の職務で課長補佐およびこれに相当する職務	28人	8.3%
3級	主事の職務で係長およびこれに相当する職務	56人	16.5%
	主事の職務で高度の知識、技術、技能又は経験を必要とする主任の職務	1人	0.3%
2級	主事の職務で主任およびこれに相当する職務	78人	23.1%
	主事の職務で高度の知識、技術、技能又は経験を必要とする業務を行う職務	27人	8.0%
1級	主事の職務で定型的な業務を行う職務	105人	31.0%

（注1）東久留米市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
（注2）標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

（8）職員手当の状況

期末手当・勤勉手当　（21年度）

区分	東久留米市 期末手当	東久留米市 勤勉手当	国 期末手当	国 勤勉手当
一人当たりの平均支給額	1,572千円		—	
支給割合	2.97月（1.576月）	1.15月（0.60月）	2.75月（1.50月）	1.40月（0.70月）
合計	4.12月（2.176月）		4.15月（2.20月）	
職務段階別加算	有り		有り	

（注）（　）内は、再任用職員に係る支給割合です。

退職手当　（22年4月1日現在）

区分		東久留米市 自己都合	東久留米市 定年・勧奨	国 自己都合	国 定年・勧奨
支給率	最高限度	59.20月分	59.20月分	59.28月分	59.28月分
	勤続20年	24.25月分	33.50月分	23.50月分	30.55月分
	勤続25年	32.50月分	43.50月分	33.50月分	41.34月分
	勤続35年	49.75月分	59.20月分	47.50月分	59.28月分
1人当たりの平均支給額		1,355千円	25,061千円	—	—
加算措置		定年前早期退職特例措置（2％～20%加算）		定年前早期退職特例措置（2％～20%加算）	

（注）退職手当の1人当たりの平均支給額は、21年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額となっています。

地域手当　（22年4月1日現在）

支給実績（21年度決算）	492,015千円		
支給職員1人当たりの平均支給年額（21年度決算）	589,946円		
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度（支給率）
全地域	12%	834人	6％

特殊勤務手当　（22年4月1日現在）

区分	全職種
支給実績（21年度決算）	5,273千円
支給職員1人当たり平均支給年額（21年度決算）	33,802円
職員全体に占める手当支給職員の割合（21年度）	18.7%
手当の種類（手当数）	2種類

手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
不快手当	清掃職員等	小動物の死体処理	1体…500円
能率手当	全職員	年末年始に行う緊急の業務	1時間…750円

時間外勤務手当

支給実績（21年度決算）	321,719千円	支給実績（20年度決算）	268,706千円
職員一人当たりの支給年額	441千円	職員一人当たりの支給年額	368千円

その他の手当　（22年4月1日現在）

手当名	内容および支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績（21年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額（21年度決算）
扶養手当	配偶者13,500円 子ども（2人まで）6,000円 子ども（3人以上の場合2人分を除く）・その他の親族5,000円 16歳～22歳の子どもがいる場合の加算4,000円	異なる	支給対象者、支給単価	73,315千円	211,893円
住居手当	世帯主、もしくは世帯主に準ずる者のうち 扶養親族のある場合9,000円 扶養親族のない場合8,500円	異なる	支給対象者、支給対象区分、支給単価	52,585千円	102,905円
通勤手当	・交通機関を利用する職員に対しては6カ月通勤定期代を一括支給 ・バス利用の者に対しては必要金額をICカードなどの使用金額に換算し支給 ・交通用具（自動車、自転車など）使用者に対しては用具の種類、距離によって細分化された一律の金額を毎月支給	異なる	交通用具利用者の使用距離、および支給額	59,275千円	75,222円
管理職手当	部長職　給料月額×20％ 課長職　給料月額×15％	異なる	支給対象者、支給割合	47,425千円	862,277円
休日勤務手当	休日において正規の勤務時間中に勤務することを命ぜられた職員に対して支給 勤務1時間当たりの単価×135％	異なる	勤務1時間当たりの単価算出方法および支給割合	88,100千円	823,366円
夜間勤務手当	正規の勤務時間として午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務することを命ぜられた職員に対して支給 勤務1時間当たりの単価×25％	異なる	勤務1時間当たりの単価算出方法および支給割合	7,728千円	71,559円

2　職員の競争試験の状況（21年度）

職種	受験申込者数	受験者数	一次試験合格者数	一次試験合格者数	最終合格者数	競争率（倍）
一般事務	642人	565人	81人	20人	32.1
土木技術	22人	20人	3人	1人	22.0
建築技術	15人	15人	3人	1人	15.0
電気技術	14人	13人	3人	1人	14.0
保育士	36人	33人	3人	—	—
保健師	10人	10人	3人	2人	5.0
看護師	4人	4人	2人	—	—
栄養士	—	—	—	—	—
作業療法士	—	—	—	—	—
清掃作業	—	—	—	—	—
給食調理	—	—	—	—	—

3　職員の給与の状況

（1）人件費の状況（普通会計決算）

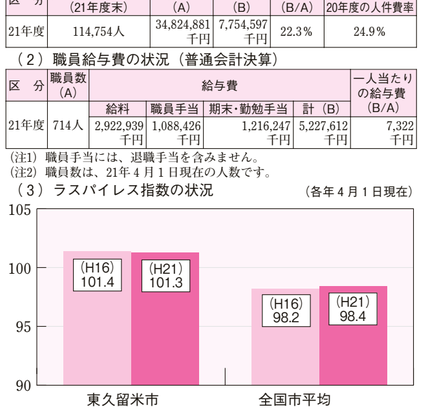
区分	住民基本台帳人口（21年度末）	歳出額（A）	人件費（B）	人件費率（B/A）	（参考）20年度の人件費率
21年度	114,754人	34,824,881千円	7,754,597千円	22.3%	24.9%

（2）職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数（A）	給与費 給料	給与費 職員手当	給与費 期末・勤勉手当	給与費 計（B）	一人当たりの給与費（B/A）
21年度	714人	2,922,939千円	1,088,426千円	1,216,247千円	5,227,612千円	7,322千円

（注1）職員手当には、退職手当を含みません。
（注2）職員数は、21年4月1日現在の人数です。

（3）ラスパイレス指数の状況　（各年4月1日現在）



（注）ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

（4）職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況　（22年4月1日現在）

区分	一般行政職 平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額（国ベース）
東久留米市	44.4歳	341,530円	464,413円	408,340円
国	41.9歳	325,579円	—	395,666円

区分	技能労務職 平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額（国ベース）
東久留米市	41.9歳	308,738円	380,536円	364,197円
うち清掃作業員	38.6歳	292,864円	380,461円	353,975円
うち学校給食員	39.8歳	296,204円	347,256円	342,595円
うち用務員	54.3歳	380,567円	464,532円	454,088円
国	49.3歳	284,514円	—	322,291円

区分	小・中学校（幼稚園）教育職 平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額（国ベース）
東久留米市	—	—	—	—
国	—	—	—	—

（注1）「平均給料月額」とは、22年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。
（注2）「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、および時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。ただし期末勤勉手当（ボーナス）は含みません。
（注3）「平均給与月額（国ベース）」とは、国家公務員の平均給与月額に時間外勤務手当、特殊勤務手当などの手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。

（5）職員の初任給の状況　（22年4月1日現在）

区分		初任給 東久留米市	初任給 国
一般行政職	大学卒	181,200円	Ⅰ種　181,200円 Ⅱ種　172,200円
	高校卒	142,700円	140,100円

（6）職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況　（22年4月1日現在）

区分		経験年数9～11年	経験年数14～16年	経験年数19～21年
一般行政職	大学卒	264,971円	314,014円	356,586円
	高校卒	—	—	—
技能労務職	高校卒	237,100円	274,225円	318,250円
	中学卒	—	—	296,167円
教育職	大学卒	—	—	—
	高校卒	—	—	—

市民伝言板

会員募集

◆**居合道（無外流日心会）** 土曜日曜日の午後2時半～4時半、スポーツセンターほかで。会費月3000円。18歳以上で長期継続できる方歓迎。詳しくは廣井（ひろい）☎421・7252へ。

◆**ヨーガの会プラザ** 月4回、金曜日の午前10時～正午、コミュニティホール東本町で。入会金1000円、会費月3500円。初心者歓迎。体験入会あり。詳しくは木所☎474・2155へ。

◆**叙情歌（オルゴール）** 第2・第4木曜日の午前10時～正午、23年1月13日にスタートします。成美教育文化会館で。入会金1000円、会費月2500円。歌集代1050円。発表会はあります。詳しくは加藤☎474・8823へ。

◆**第22回木燿会絵画展（絵画サークル木燿会）** 12月1日（水）～5日（日）の午前10時～午後5時半、スペース105で。入場料無料。油彩、水彩、パステルなど。詳しくは杉本☎472・1015へ。

◆**みんなでうたおうコンサート（東久留米うたう会）** 12月12日（日）午後2時～4時15分、東部地域センター1階講習室で。入場料300円（茶菓子付き）。詳しくは湯田☎474・7992へ。

◆**（山崎巌のかたり）** 12月11日（土）午後1時半開演（1時開場）、成美教育文化会館3階催第4回朗読コンクール。費用1000円。NPO日本朗読文化協会主（菓子代含む）。詳しくは坂田☎472・9604へ。

◆**Xマス ダンスパーティー（パートⅡ）** 12月15日（水）午後6時～9時、市民プラザホールで。参加費500円。茶菓用意。会員発表あり。1人でもお気軽に。詳しくは湯田☎080・3459・0155へ。

◆**さらい学習会（働き方について考える会）** 12月4日（土）午後1時半、男女平等推進センター会議室で。参加費無料（資料代は別途）。当日直接会場へ。10月開催した講演内容について記録テープを活用しての学習会。詳しくは斉藤☎476・4404へ。

◆**東久留米七福神めぐり（東久留米のびのびレクリエーション研究会）** 23年1月8日（土）午前9時、東久留米駅西口集合（雨天決行）。先着30人。参加費300円（保険代含む）。福袋あり。飲み物・雨具持参。動きやすい服装で。詳しくは中道☎474・3295へ。

会（バレエサークルひばりが丘団地自治会FBC）12月23日（祝）午後5時開演（4時半開場）、保谷こもれびホール（西東京市中町一丁目）で。入場料無料。詳しくは梶原☎090・3806・1776へ。

◆**歌声喫茶～バクさんと歌おう～（おしゃべりサロン）** 12月4日（土）午後2時～4時、西部地域センター3階講習室で。参加費500円。60歳以上の方。詳しくは乾（いぬい）☎475・3314または笹山☎470・1035へ。

◆**ネクタイで手づくりのネックレスを作ろう（新日本婦人の会滝山班手づくり小組）** 12月8日（水）午後2時～5時、西部地域センター3階第2講習室で。材料費500円。ネクタイ・裁縫道具持参。詳しくは酒井☎447・7642へ。

◆**風景・水彩スケッチ展（SA絵画サークル）** 12月16日（木）～20日（月）の午前10時～午後5時（20日は午後3時まで）、スペース105で。入場料無料。水彩を30数点展示。詳しくは加藤☎474・8823へ。

◆**第22回木燿会絵画展（絵画サークル木燿会）** 12月1日（水）～5日（日）の午前10時～午後5時半、スペース105で。入場料無料。油彩、水彩、パステルなど。詳しくは杉本☎472・1015へ。

催し

◆**第31回ひばりが丘団地自治会FBC発表会（バレエサークルひばりが丘団地自治会FBC）** 12月23日（祝）午後5時開演（4時半開場）、保谷こもれびホール（西東京市中町一丁目）で。入場料無料。詳しくは梶原☎090・3806・1776へ。

◆**歌声喫茶～バクさんと歌おう～（おしゃべりサロン）** 12月4日（土）午後2時～4時、西部地域センター3階講習室で。参加費500円。60歳以上の方。詳しくは乾（いぬい）☎475・3314または笹山☎470・1035へ。

◆**ネクタイで手づくりのネックレスを作ろう（新日本婦人の会滝山班手づくり小組）** 12月8日（水）午後2時～5時、西部地域センター3階第2講習室で。材料費500円。ネクタイ・裁縫道具持参。詳しくは酒井☎447・7642へ。

◆**風景・水彩スケッチ展（SA絵画サークル）** 12月16日（木）～20日（月）の午前10時～午後5時（20日は午後3時まで）、スペース105で。入場料無料。水彩を30数点展示。詳しくは加藤☎474・8823へ。

◆**第22回木燿会絵画展（絵画サークル木燿会）** 12月1日（水）～5日（日）の午前10時～午後5時半、スペース105で。入場料無料。油彩、水彩、パステルなど。詳しくは杉本☎472・1015へ。